

1

プログラムの構成を理解しよう

完成ファイル | [02_01]



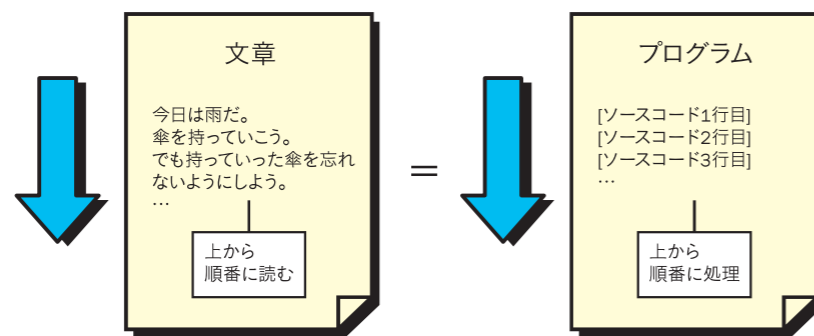
予習 Rubyの記述方法を知ろう

ここからは実際にプログラムを作成し、Rubyの基本を学びます。

第1章でも体験した通り、Rubyのプログラムはテキストファイルに記述します。複数行に渡るプログラムは上から順に各行が実行されます。これを**順次処理**と呼びます。

順次処理は人間にとってもごく理解しやすいものです。例えば人が書く文章は上から順に読んでいくことでその内容を理解することができます。文章の順序がバラバラだと何を言っているのかわからなくなるでしょう。プログラムも同じで、意図するように順序良く記述していくことが求められます。

まずは基本的な記述からマスターしましょう。



体験 Rubyプログラムで情報を表示しよう

1 テキストエディタでサンプルファイルを開く

サンプルプログラムをダウンロードして展開しておきます。「hello_world.rb」ファイルをテキストエディタにドラッグして開きます。

>>> Tips

#からはじまる行はP.36で解説します。

2 サンプルプログラムを実行する

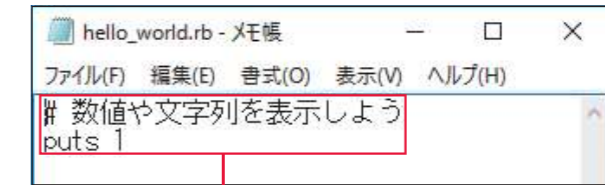
サンプルプログラムがあるフォルダー(ここではC:\Users\Public\Documents\ruby\02_01)にcdコマンドで移動し**1**、**ruby hello_world.rb**を実行します**2**。実行結果に「1」が表示されます。

3 サンプルプログラムを修正する

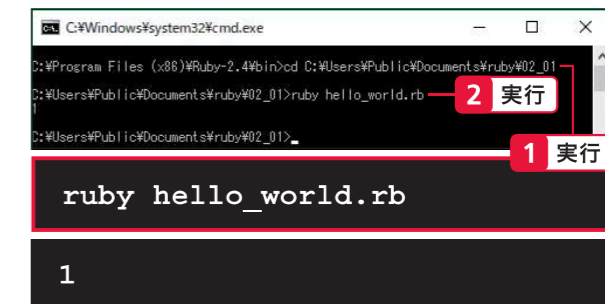
puts 'Hello, world!'と、**puts 'ようこそ、世界!'**というプログラムをファイルの末尾に2行追加して**1**、上書き保存します。

4 修正したプログラムを実行する

コマンドライン上で**ruby -ku hello_world.rb**を実行します**1**。実行結果に「1」「Hello, world!」「ようこそ、世界!」の順で表示されます。



あらかじめプログラムが入力されている



- 0
- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10

第2章 練習問題

問題1

次の文がそれぞれ正しいかどうかを○×で答えなさい。

- ① プログラムが複数行ある場合、上から順に実行される性質を順次処理と呼ぶ
- ② Rubyではオブジェクトの種類は1つだけである
- ③ Rubyで%演算子は剰余(割り算の余り)を求める演算子である

問題2

irb上で以下のプログラムを実行すると何が表示されるか答えなさい。

- ① 'This is a pen.'.class
- ② 30 / 4
- ③ 15 ** 2

問題3

以下のプログラムを実行すると32が表示されます。プログラムを完成させなさい。

```
a = 4
a  = 8
p a
```